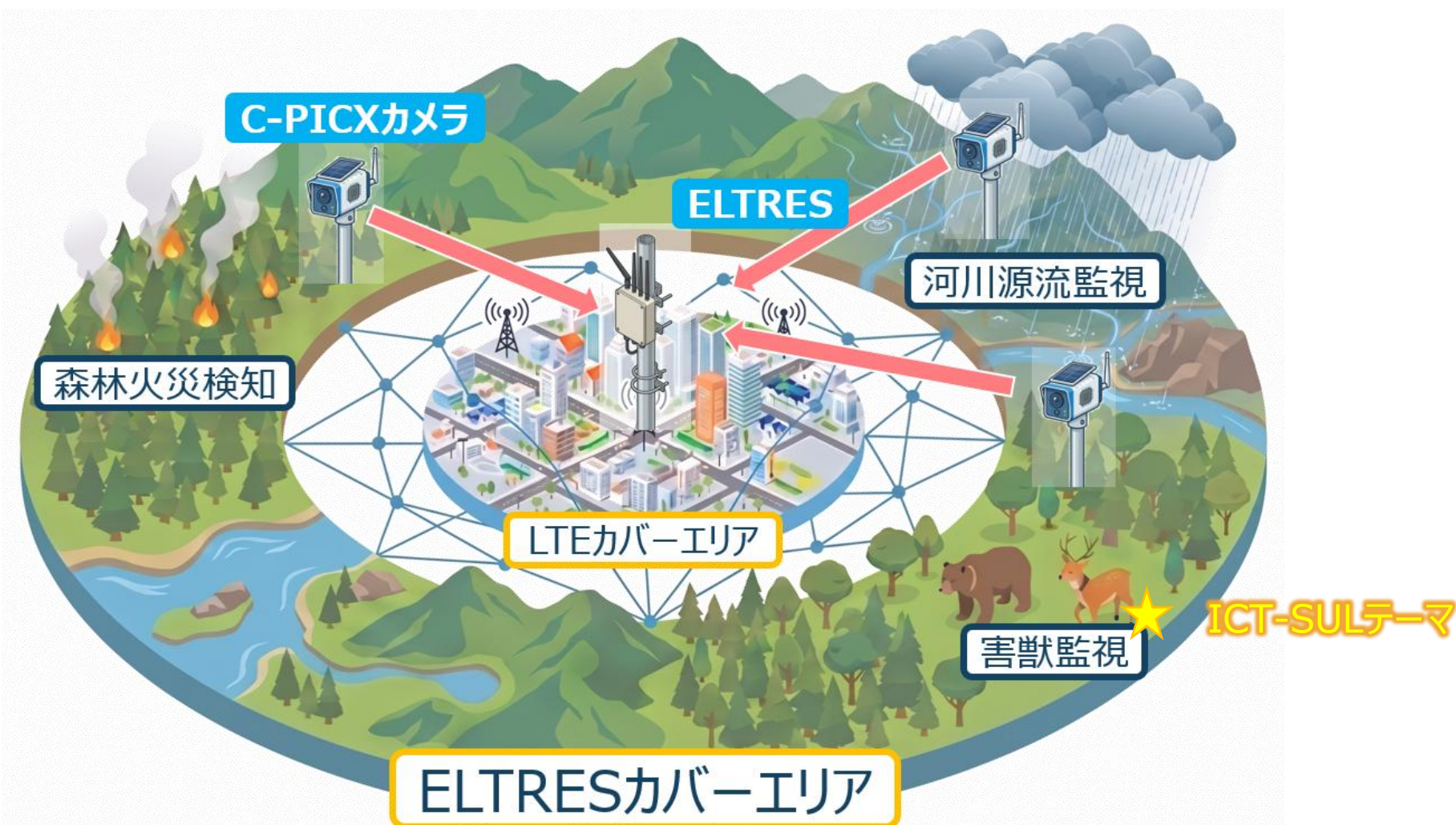


オフグリッド環境からの画像送信による災害予兆の見える化 ～害獣対策編～

プラネットセンス株式会社

災害は携帯電話の入らない山岳地帯が起点となっている

オフグリッドで災害の予兆を捉え、いち早く早期警戒・早期対応を！



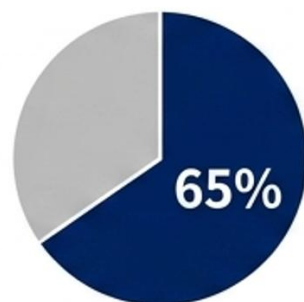
獣害問題の現状と既存システムの限界

被害の激甚化

2025年 人的被害 238人、出没件数 57,709件

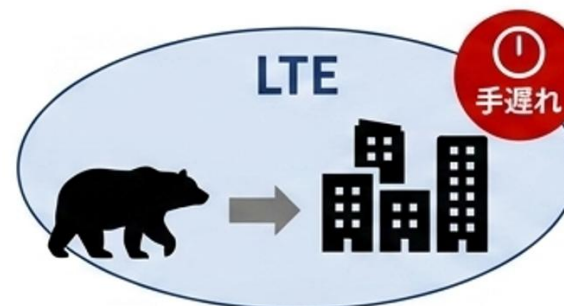
環境変化により不可逆的な
「クマ災害」へ移行

労働集約型モデルの限界



65%が60歳以上、人海戦術は維持困難

LTE依存の警戒網



市街地のみ、侵入後検知で「手遅れ」

安全な対応には、通信圏外での「超早期検知」と「画像エビデンス」が不可欠

プラネットセンスの害獣対策

ELTRES + C-PICXを使って時間的バッファゾーンを確保



Criteria	プラネットセンス	既存AIカメラ
通信環境	ソニーのLPWA「ELTRES」による 広域オフグリッド通信網	LTE/4G等の商用網 (圏外では稼働不可)
データ送信・証拠能力	「C-PICX」技術による極小データでの証拠画像分割送信 (過酷な通信環境でも確実なエビデンスを取得)	動画・高画質画像 (大容量通信が必須)
電源・稼働時間	低消費電力設計による長期間の自立稼働	外部電源や大型バッテリー依存

害獣対策ソリューション

・センシング

- ・ 低消費電力による長時間稼働
- ・ 動体検知によるシステム起動
- ・ 画像認識AIによる識別

・通信

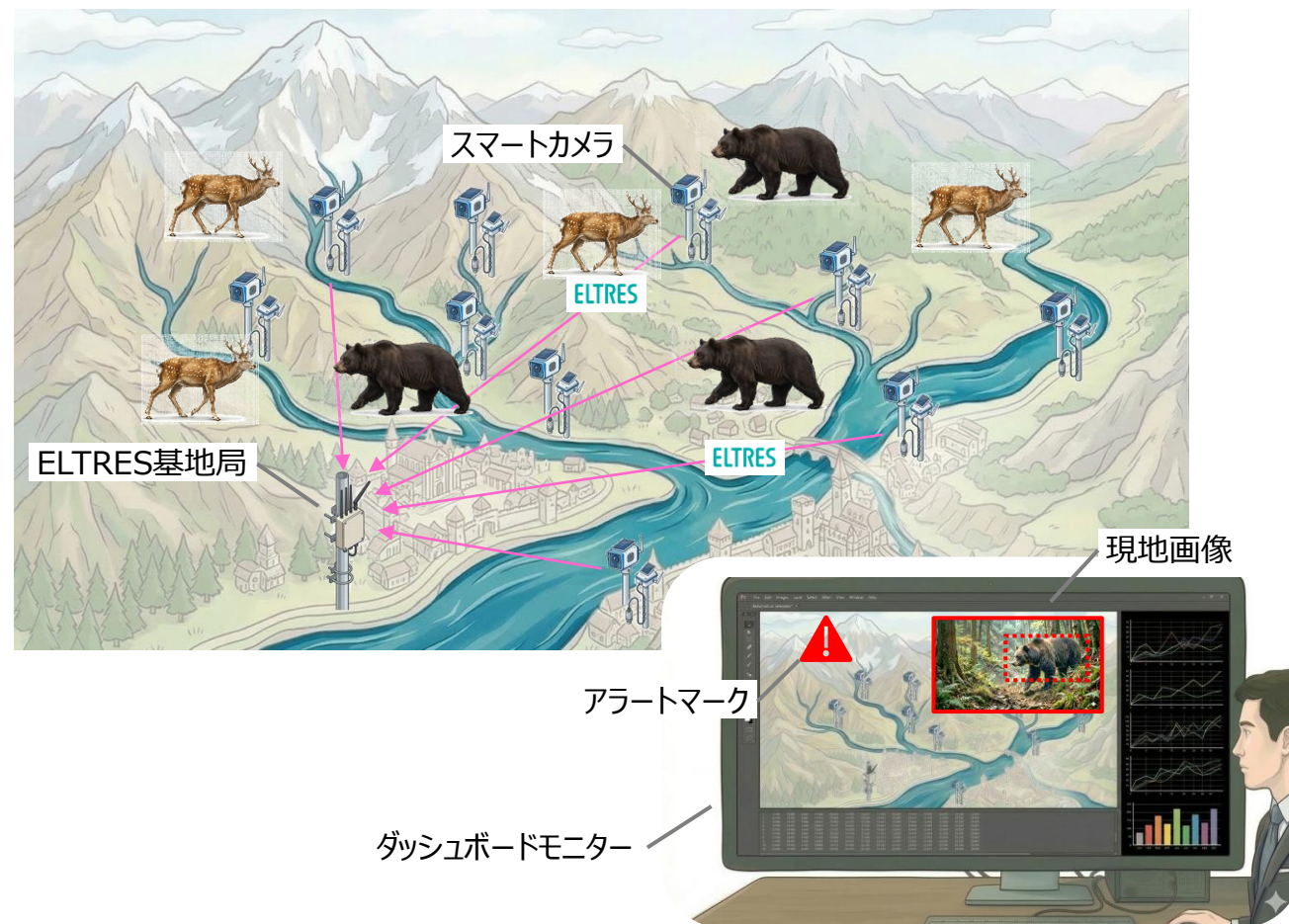
- ・ 超長距離通信ELTRES
- ・ LPWAで画像を送送できる画像超圧縮伝送技術C-PICX(弊社独自技術)

・アナリティクス

- ・ 収集したセンシングデータのフュージョンによる将来予測

・モニタリング

- ・ アラート、現場画像を表示するダッシュボード
- ・ 早期の警報通知



PlanetSens